

地域おこし協力隊活動プログラム(ロードマップ)

< 農林振興課農政係 >

目的	会津美里町の農業を守る～農業担い手の確保・育成～
----	--------------------------

1 求める人物像

男女、年齢	20歳以上。性別不問。
性格	明るく前向きであり、何事にも全力で取り組み、協調性と主体性がある人物。
その他	身体管理に努め心身ともに健康な人。社会人として基本的なマナーがある人。 会津美里町に定住し、地域農業を担う意欲があること。

2 必要な資格等

資格等	①自動車運転免許(マニュアル車優遇) ②自家用車を準備すること
資金	無
その他	任期3年で取得できる資格(大型特殊、けん引、ドローン、フォークリフト、農業簿記検定、農業管理指導士)。研修受入先法人で働くために必要な資格や農業経営に理論的かつ経営的に有利な資格を習得可能。

3 活動目標(水稻雇用就農 + 園芸露地栽培による段階的自立モデル)

1年目	①会津美里町を知り、地域になじむ ②研修先の農業法人で水稻基本作業の初歩を学ぶ ③農作業に必要な資格(大型特殊・けん引・フォークリフト、ドローン等)を取得
2年目	①水稻オペレーターとして実践技術の向上 ②将来の繁忙期(春・秋)業務受託・季節雇用の条件調整
3年目	①法人との水稻繁忙期(春・秋)受託・季節雇用契約の締結準備 ②自立に向けた年間作業スケジュールの完全調整

4 進路イメージ(段階に応じた農業経営が可能な形を構築、順次レベルアップをしていく仕組み)

独立	協力隊任期3年後の水稻での独立は、資金や技術面で困難。研修受入先法人等へ雇用就農を継続しながら、町が推奨し自分が選定した園芸作物(露地きゅうり等)で農業者として独立する。 雇用就農で、引き続き水稻栽培や農業機械の操作、農薬等のノウハウを学びながら安定した固定給を取得する。もう一方で、将来的な完全独立を目指し、1年目から収穫が可能で、資金面でも導入が容易な「きゅうり」の露地栽培で園芸栽培を確立し、段階的にパイプハウス栽培等へレベルアップし、収量を増やし、利益をあげていく。
就職	研修受入先法人等へ就職する。雇用就農で、会社員として、地域の農業の担い手となり、支える。
その他	農業は単身での従事には厳しい面があります。地域の農業者や家族・友人とつながり、「チーム」で経営に取り組むことが、体力的・心理的な余裕を生み、活動に継続性をもたらします。「チーム」ができれば、連携して空き家を借り、農家民泊や農家カフェなどの運営に取り組むことも可能です。当町には、よい農作物が収穫できる豊かな土壌があります。有益な農業体験や伝統的な地域行事も豊富で、ここでしか味わえない体験を商品化できれば、多様な活路が生まれるはずです。将来的には是非「チーム」でのチャレンジを目指していただきたいと思います。

5 活動スケジュール、スキルアップサポート及び受入サポートの内容

		1年目				2年目				3年目				4年目以降			
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4年目	5年目	6年目	7年目
① 協力隊活動	（水稲：雇用研修）	・水稲栽培の基本作業を覚える ・トラクター等機械の基本操作 ・大型特殊、フォークリフト、各種資格の順次取得 ・町内水稲農家・法人との顔合わせ・信頼関係構築				・水稲栽培の基本作業を覚える ・トラクター等機械操作習得 ・受入法人での作業効率化・管理を学ぶ ・地域農業青年部や行事へ積極参加				・水稲栽培の基本作業を覚える ・トラクター等機械操作 ・受入法人での作業効率化・管理を学ぶ ・法人との良好な信頼関係・雇用条件の確立				・引き続き受入先法人で、雇用就農			
	（園芸：露地栽培）	・自分やほ場になった園芸、農作物の検討				・先輩農家、ほ場や師匠となる農家への見学、研修 ・先進地の視察研修 ・卒隊後の園芸経営のシミュレーション				・卒隊後の園芸作物の決定 ・ほ場や師匠となる農家の決定 ・卒隊後に向けて、起業準備、助成金の検討。				・少ない資金で露地園芸栽培の開始、順次拡大していく。 ・地域の農業者、協力隊OBらと組織化を検討			
	情報発信等	・随時、技術取得研修会・セミナー等へ参加 ・随時、販売イベントへ参加 ・随時、SNSを活用した情報発信															
② 日常生活	り地域との繋が	地域や関係者、他地域おこし協力隊員などと交流を深める															
		地域の共同活動に参加する															
		年間を通じたイベントに参加することにより本町の歴史や風土に触れる（あやめ祭り、ふれあい茶会、御田植祭、せと市、ワインフェス、大俵引きなど）															
③ サポート	受入団体等	・米作りの指導 ・機械操作の指導 ・必要経費の管理 ・作物（水稲以外）の栽培技術指導				・米作りの指導 ・機械操作の指導 ・必要経費の管理 ・作物（水稲以外）の栽培技術指導				・米作りの指導 ・機械操作の指導 ・必要経費の管理 ・作物（水稲以外）の栽培技術指導							
	町	・3年間を通じて、活動費の助成（引越し費用、引越し関連費用、賃借料）を行うと共に、私有車の借り上げに対する旅費、各種研修等の紹介、旅費支給などを行う。 ・専属担当者の配置し、生活、業務等についての相談対応を行う。															

協力隊活動満了

6 サポート体制/内容

活動拠点/ 配属先 (水稻栽培)	名称:株式会社 米夢 担当者:山田 晋也 の郷 電話 0242-57-1505 e-mail info@maimunosato.jp
	【サポート内容:1年目】 ・関係者との顔合わせを設定 ・圃場の案内、米作りの指導、機械操作の指導 ・研修会等への出席調整 ・日々の相談対応と活動アドバイス、出勤等調整、活動経費の管理
	【サポート内容:2年目】 ・米作りの指導、機械操作の指導 ・研修会等への出席調整 ・日々の相談対応と活動アドバイス、出勤等調整、活動経費の管理
	【サポート内容:3年目】 ・米作りの指導、機械操作の指導、今後の就農相談等 ・研修会等への出席調整 ・日々の相談対応と活動アドバイス、出勤等調整、活動経費の管理
活動拠点/ 配属先	名称:※対象作物によ る 担当者: 電話 e-mail
	【サポート内容:1年目】 ・今後の研修内容の調整 ・対象作物の栽培技術の指導
	【サポート内容:2年目】 ・対象作物の栽培技術の指導
	【サポート内容:3年目】 ・対象作物の栽培技術の指導
活動拠点/ 配属先	名称:※対象作物によ る 担当者: 電話 e-mail
	【サポート内容:1年目】 ・今後の研修内容の調整 ・対象作物の栽培技術の指導
	【サポート内容:2年目】 ・対象作物の栽培技術の指導
	【サポート内容:3年目】 ・対象作物の栽培技術の指導
県／市町 村	名称:農林振興課 担当者:上野 謙二 電話 0242-55-1191 e-mail nogyo@town.aizumisato.fukushima.jp
	【サポート内容:1年目】 ・地域案内、関係者との顔合わせを設定 ・日々の相談対応と活動アドバイス ・地域おこし協力隊情報交換会等
	【サポート内容:2年目】 ・日々の相談対応と活動アドバイス ・地域おこし協力隊情報交換会等 ・卒隊に向けたサポート
	【サポート内容:3年目】 ・日々の相談対応と活動アドバイス ・地域おこし協力隊情報交換会等 ・卒隊に向けたサポート

7 自動車規定/住居規定

① 自動車 規定	公務に使用可能な車両を準備 車両については、定住後の生活等を鑑みて、可能な限り自己所有の私有車を準備していただきます。 公務で使用した分については、距離数に応じて、旅費を支給(1km当たり25円を支給)します。 ※要保険加入
② 住居 規定	家族構成に合わせた住居の紹介 住居については、隊員になる方に決定していただきますが、家族構成や要望等に合わせアパート等の紹介を行います。 なお、アパート等の賃借料に対しては、月額45,000円を限度に助成します。 引越し費用については、単身世帯で100,000円、同居家族がいる場合には150,000円を限度に助成します。 敷金・礼金等の引越し関連費用についても、90,000円を限度に助成します。

8 年間作業スケジュール

作業内容		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1～2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
水稲	くろ塗り																																	
	耕起																																	
	施肥																																	
	代かき																																	
	田植え																																	
	除草等等 管理作業																																	
	稲刈り																																	
	乾燥調製																																	
水稲以外	作物等に応じた作業																																	
冬 季 間	冬季間は可能な作物栽培及び酒蔵、除雪作業等の研修																																	

9 作業に使用する主な機械

作業内容	機械の名称
くろ塗り	トラクター
耕起	トラクター
施肥	トラクター
代かき	トラクター
田植え	田植機
除草等 管理作業	草刈り機(背負い・自走式・トラクター)
	溝切機
	ドローン・噴霧機
稲刈り	コンバイン
乾燥調製	乾燥機
出荷	フォークリフト